



発行 2011年 1月 5日

社団法人 千葉県鍼灸マッサージ師会 会報

★本年度のスローガンは

皆で創ろう、健康長寿。
皆で築こう豊かな未来。
皆で広げよう仲間の輪。

H23 新春
会報通算 47号

迎春



鬼怒川・丸山(852m)から

発行所 〒263-0021 千葉県千葉市稲毛区轟町 4-6-23 グランドメゾンとどろき
TEL 043-290-7538 FAX 043-290-7539 <http://www.zensin.or.jp/~chiba/>
発行者 社団法人 千葉県鍼灸マッサージ師会
発行人(会長) 越川和夫
編集人(広報部長) 酒井茂一

巻頭言（越川会長）・・・・・・・・・・・・・・・・ P2～P3

第63回関東甲越ブロック in 栃木報告（矢野忠基調講演）・・・・ P4～P5

 「エコ医療と鍼灸マッサージ」・・・・・・・・ P6～P7

資料・地域支援費について・・・・・・・・ P8

ご存知ですか？「鍼灸医療推進研究会」・・・・ P9～P12

取材記事「スポーツ鍼灸セラピー千葉」・・・・ P12

鍼灸医療安全対策マニュアル特価販売・・・・ P13

編集後記・・・・・・・・ P13

表紙の写真は鬼怒川・丸山(852m)中腹から眺めた早朝の景色です。第63回関東甲越ブロック協議会二日目の朝、日の出とともに登頂しました。

トレイルシューズを履いてロープウェイ脇の花の山遊歩道をミズナラの落ち葉の中を駆け上がり、間もなくロープウェイの山頂駅へ、温泉神社を過ぎ丸山山頂を目指して行き止まりの標識を無視して急な斜面をトラバースしながら道ではないところを。奥へ分け入って林道へ抜け、川治温泉方面へ少し距離を稼いでUターンして戻り、更に一本杉を目指す。帰路はごつごつした石ころが落ち葉に隠れている中を天狗のように飛びながら駆け下っていく。往復1時間40分。昨夜の酔い覚ましで身体を目覚めさすトレーニングにはちょうどいい練習量。お風呂に浸かって、食事をして会議へ出席しました。



迎春 「皆で高めよう、評価とブランド力」

会長 越川 和夫

新年あけましておめでとうございます。

去年は国体・障害者大会等々、並々ならぬご協力を賜りありがとうございます。

少子高齢化問題がクローズアップし、21世紀の幕開けと共に介護保険制度が制定され10年が経過しました。2007年には消費の核となる16歳から59歳の消費者人口が減少に転換し、2010年4237万人から、2025年3931万人へと、15年間で300万人以上の減少が見込まれております。

このことは、今後ますます税収不足・財政難が深刻化し、もはや国や自治体に期待することは非常に困難な時代が到来したことを意味します。

私達の業においても、新患の落ち込みは避けられず、経営努力が益々重要な時代になりました。大企業においては既に国に頼らない仕組みが確立しています。

当会においても以前より、このような時代の到来を見据え抜本的改革を進めています。新年を迎えるに当たり、新たな時代に対する私達の基本的な考え、取り組みをご紹介いたします。

1. 患者様が流出する最大の原因は何か？

業を発展させ、豊かな未来を築く初めの第一歩がこの命題の解を明確にし、全会員共通の原点として共有することと思えます。

ベッフィ・サンダース著「サービスが伝説になる時」によれば、7割の最大流出原因は「患者様への無関心」、リピート対策やフォロー不足だそうです。

尚、この本は米国で御客様満足度第1位のノードストローム百貨店をベースに書かれていますので、当会用に意識してご紹介します。

2. 知識や技術は二の次

治療家の知識や技術、治療院に対する不満が流出原因の第2位ですが、率は14%と少ないそうです。当初は意外でしたが、このあたりが無免許業者が繁盛している所以なのかもしれません。

3. 無免許業者の影響は9%以下

流出原因の第3位は「ライバル企業」で、率にして9%です。

私達の業の場合、同業他社、医療機関もここに含まれますので、この本によれば無免許業者の影響は微々たることなのだそうです。

この辺りは真偽に疑問もありますが、有効な無免許対策を考えるヒントにはなる気がいたします。

4. 半数の患者さんは治療院を出た直後に私達のことを忘れていく

忘却曲線によれば、30分後に50%忘れるそうです。そうだとすれば、新患の落ち込みが確実な時代になった今、患者様がお帰りになる前にリピート対策を講じ、継続的なフォローを徹底しないと「経営が行き詰ることは必定」です。尚、リピート対策等経営に関することは矢島常務理事の「経営研修会」の受講をお勧めします。目からウロコ、です。

5. 評価の低さが「社会的評価の低さの一因」

昨年、当会を主体とした国体と、異業種交流会の「障害者大会」に参加させていただき、私達の業の特異性を痛感いたしました。その最たるものが評価です。

例えば、PTは可動域や筋力の評価に基づきストレッチを主体としたトレーナー活動を行っています。正直、治療としては私たちの独壇場でした。

ですが、医師や社会の目には評価に基づくPTの行為のほうがわかりやすいようです。評価は社会がするものである以上、私達も「医師や社会から評価される評価を確立」する必要があるのではないのでしょうか？

第三者の冷めた目を見た時、個々には素晴らしいのですが、国体のように全体として見た場合、皆が同じに見えるマッサージ治療を行っている姿を見て「マクドナルド」を見るような第一印象を受けかねない気がいたしました。それと言うのも、評価が十分確立していないためにメリハリの乏しい「パターン治療」になりがちで、そのことが医療・治療と評価されず、「慰安」や行為と誤解を招いている一因なのかな？？そんな印象を受けました。

6. 健康長寿は「豊かな大海への流れ」

黄帝内経に代表されるように、人は豊かになると「健康長寿」を切望するようです。このことは人間としての宿命・業なのかもしれません。

黄帝内経の時代に豊かなのは王様等一握りですから、健康長寿を切望する流れは「しづく」の如し、だったと思われれます。この時代と現在では雲泥の差です。

不況とはいえ、特に高齢者の多くは当時の王様以上の生活を送れるほど豊かです。それに比例し、健康長寿の切望度も「皆保険」「皆年金」「皆健康長寿」です。又、財政難の折から「皆予防」も必定の大きな時代の流れと思います。

健康長寿や予防を一番得意としているのが鍼灸マッサージであること、これからの時代の主役は鍼灸マッサージであることは誰も変えることのできない普遍的な大きな時代の流れと思われれます。

7. 評価を確立し、ブランド力を高めよう

ただし、今のままでは「鍼灸マッサージの時代」にはなっても、イコール「鍼灸マッサージ師の時代」にはなりません。時代の波に乗り、「鍼灸マッサージ師の時代」にするために、

「皆で高めよう、評価とブランド力」

第 63 回 関東甲越ブロック協議会 in 栃木

会 期	2010 年 11 月 28 日(日)～29 日(月)
会 場	鬼怒川温泉 あさやホテル
主 催	社団法人 栃木県鍼灸按摩マッサージ指圧師会

● 平成 22 年 11 月 28 日 (日) 受付開始 11:30～

1. 開会式 13:00～13:40
2. 基調講演 14:00～15:30
 テーマ『内科系疾患に対する鍼灸治療の効果について』
 講師：明治国際医療大学・鍼灸学部長・矢野 忠先生
3. 全体協議会 15:50～17:30 (各師会提出議案を中心に)
4. 懇親会 19:00～
5. 師会長懇談会 21:30～

● 平成 22 年 11 月 29 日 (月)

※ 朝食・自由時間を経て

1. 講演 9:00～9:50
 テーマ『観光地の現状と今後の対策』
 講師：全日本鍼灸マッサージ師会・観光地対策委員長・山田真以知先生
2. 全体協議会 10:00～11:00 (自由協議)
3. 講演 11:00～11:30
 テーマ『あはき業界の現状と今大会の総括』
 講師：全日本鍼灸マッサージ師会・会長・杉田久雄 先生
4. 閉会式 11:30～12:00

『内科系疾患に対する鍼灸治療の効果について』

「慢性閉塞性肺疾患 (COPD) に対する鍼治療の効果」と「閉塞性動脈硬化症に対する鍼治療の効果」 (社) 全日本鍼灸学会元会長で明治国際医療大学の矢野忠先生

【感想記】 広報 酒井

タバコの値上げで禁煙が増えている今、最もタイムリーなご講演でした。全体として、この講演の意義を理解している先生方は少なかったように思いましたが、実は今後の我々の臨床に大いに役立つ情報を多く含んでおりました。さすがに関ブロ執行部目の付け所が違うなと感心したものです。

ただし質問時間が十分に取られていなくて、いくつかお聞きしたいことがあったのですが、できずに終わってしまいました。

COPDとは慢性気管支炎、肺気腫、又は両者の併発によりひき起こされる閉塞性換気障害を特徴とす



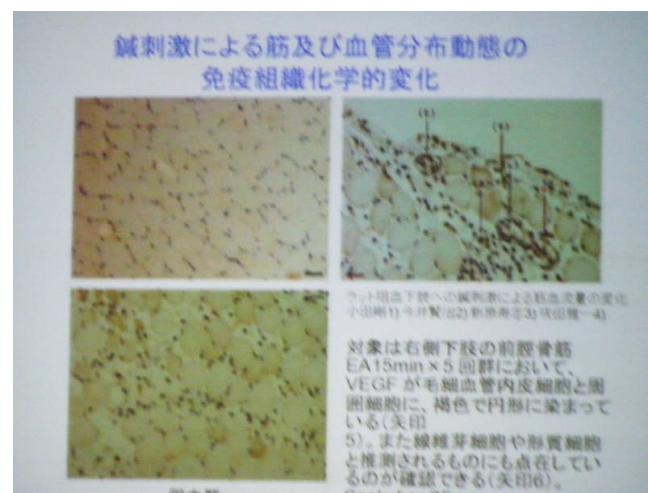
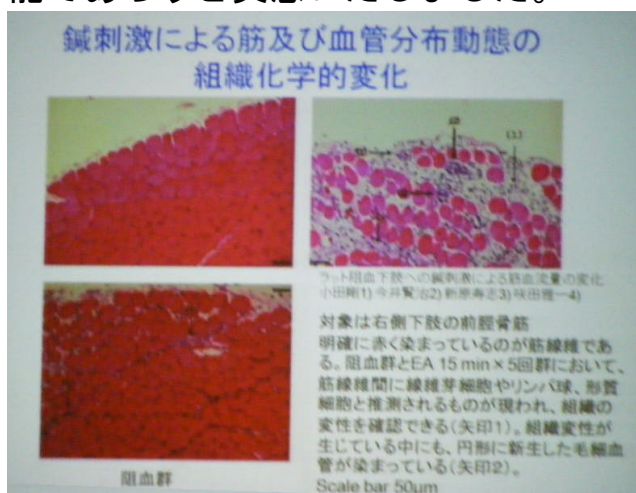
る呼吸器障害性疾患という定義され、これに対して薬物治療のみの対照群に対して、鍼灸を併用した方が呼吸困難度が改善し、日常生活動作（ADL）の向上、呼吸機能の改善等が見られたということでCOPDへ対する鍼治療の有効性が質の高い研究によって証明されたということになります。

この研究プロトコールは多少形を変えれば私たち臨床家でも十分採用可能なもので、治療前後で行う6分間の長い廊下の歩行を治療院でも可能なように目印テープを張った3mの間を往復させて距離を計測したり、その後のBrog Scale記載などは可能だし、視覚的アナログ尺度であるVASを取ることも容易でしょう。

また、血液中に溶解している酸素量を測るサチレーション（SpO₂）を採用していますが、この機械（パルスオキシメーター）は3万円程度で買えますので、介護分野でも使えるし治療院に置いておくといい1台かと思います。

もっと安価に肺機能を計測できる機器に数千円で買えるピークフローメーターなどもありますし、QOL評価の部分を拡大させて、健康関連のQOL評価の尺度であるSF36などを使用してもいいかもしれません。

これらを組み合わせると個人の治療院または多施設においても臨床研究が十分可能であろうと実感いたしました。



閉塞性動脈硬化症に関しても今後高齢化とともに増加傾向にある疾患で、治療後に皮膚温や間欠性跛行の改善、血管拡張物質の生成（CGRP）が増加していますので血管新生（VEGF発現）が起こっているものと推測され、組織の修復が治療によって行われるということを証明したことになります。つまり治療により自然治癒力を高め、などという言葉を私たちはよく使いますが、その根拠を研究によって示してくれているということが言えるのではないのでしょうか。患者さんへの説明にも使えますね。

今鎌ヶ谷総合病院で行っているパーキンソンの研究でも血液を採取しているので血管や神経細胞の新生で関連付けられるならCGRPやVEGFの量を計測してみようと思いました。以上、参加してよかったと思える すばらしい講演でした。

『矢野忠先生が強調された「エコ医療と鍼灸マッサージ」について』

【感想記】 鍼灸部長 上中三二

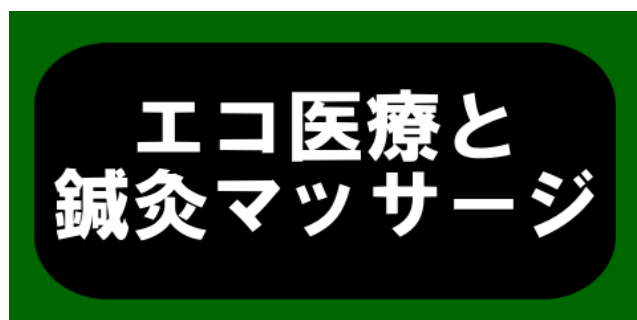
エコは、一般的には自然破壊に対する環境保全という思想や活動を指し、エコカーに代表されるように”自然や環境に優しい”という意味として用いられています。21世紀は、”自然や環境、そして人に優しい、すなわち”エコの世紀”といわれます。

矢野忠先生は、長年、”鍼灸治療はエコ医療”であると考え、研究を継続されてきたそうです。それは鍼灸治療が素朴な医療であり、治療用具もシンプルであり、治療原理も内在性治癒システム（自然治癒力）を活用するといった”からだに優しい医療”だからだと。

矢野忠先生は、鍼灸・マッサージ療法の治効原理は、正気を扶けることにある、このことを扶正というとし、エコ医療の要件として、下記の5点を挙げ、

- ・自然治癒力を活用する
- ・身体に優しい
- ・身体に害を及ぼさない
- ・自然のリズムとの調和を重視する
- ・非薬物療法である

『内科系疾患に対する鍼灸治療の効果について』と題して、最近の研究からエビデンスの得られたもので、しかもエコ医療と高齢医療とに深く関連する疾患である慢性閉塞性肺疾患（COPD）と閉塞性動脈硬化症の治療効果について講演されました。この講演は日常、鍼灸マッサージ治療を行なっている私たちにとって自信を与えるもので印象的でした。



全体協議会報告

全体協議会は日、月の2日間にわたり協議されました。

初日は、千葉県から提出された議題である無免許対策に関するものに注目が集まりました。

各師会からの対策の現状報告と意見を拝聴し、冨森が千葉の担当であるので代行でと前置きをし酒井が「厚生労働大臣免許 届出施術所」のプレートの説明と、その他の戦略的行動計画についての企画（案）を述べさせていただきました。そして、今後この件についての話合いの場を関東甲越ブロックに設置し、本会と連携しながら事業を進めていくこととなりました。



もう数十年も無資格対策など問題として取り上げてきているのにも係らず、残念ながら目新しい進展は見受けられておりません。

- 1、 諸問題の根本的な対策法は何か？
- 2、 制度面の整備とは何が必要か？
- 3、 さらに「あはき」の必要性の立証はどうするのか？
- 4、 資質の向上を目指した臨床教育や生涯教育の在り方や充実、そして出席者増はどうすればいいのか？
- 5、 国民への啓蒙活動やマスコミ対策はどうすべきか？
- 6、 そのためには組織充実・強化、会員拡充が不可欠であり、その対策法とは何か？・・・等々を協議し、この危機感やピンチを好転しようと考えております。

これらの諸問題を協議したうえで、全鍼師会、各都道府県師会、一般会員それぞれが対応、活動、運動等何をすべきなのか？を整理し、今後『あはき業界』の進むべき道や将来像を映し出して希望のあるものに構築し、全国業友へパソコンや師会通信を通して発信提言してみようではありませんか。

こんなすごい全体協議会参考資料が配布されました。私は根本的な対策法として、そして、2, 3, 4, 5, 6のためにも、我々の名称（あん摩・マッサージ・指圧師、はり師、きゅう師）と鍼灸マッサージ師会の名称、東洋療法試験財団の3つの名称の不統一を指摘し、この解消を問題提起しました。この根本的な問題を放置しておいて、制度面の整備も、必要性の立証も、また国民への啓蒙活動やマスコミ対策、さらに組織充実・強化、会員拡充もないと考えるからです。

みなさまはいかがお考えでしょうか？ご意見をお聞かせ頂ければありがたいです。

資料【千葉（富森の代行で酒井から）提案内容】

まず、無免許対策の行動の主軸となるのは「免許」だけに限らず「賠償責任保険」「各種の団体・地域で行われる学術講習会等の資質向上事業」そして基本となる「カルテの記載」更にはそれらを元に「一例報告や研究発表」等を通じて『安心・安全の保障』をベースとして推進してはどうか？

そして、院内外へのディスプレイ広告として盾プレート・チラシ・ポスター・ネームプレートと合わせて、一般向けにWebページ等を通じて免許の必要な理由説明や医学教育を受けて厚生労働大臣が認めた免許を保有することでの一般的な整体治療との違いを明確にし、差別化を図る。

また、医学的根拠に基いた研究成果の提示をし、医療機関において連携して医療として行われている現状を報告し、無免許整体は正当医療として成立していない根拠を示す。

そして安心・安全を今後も継続して保障するために自らが医療事故・医療過誤防止に努めなくてはならない。その為に必要な事業として「ヒヤリ・ハット等のインシデントレポート」収集の場を設け、加入会員へ限定で公開することで事故を未然に防ぎ再発防止に努める。もちろん無免許整体等で起こった事故の報告の場でもあり、警察や弁護士等々と連携して必要な処置を講じる。

これら事業の中核に置くものとしてWebデータベースがあり、ここに加入会員の登録を行い、患者紹介・予約・データ収集用の音声化可能な電子カルテ配布・各種イベント告知（メールマガジン）・地域医療機関との連携し各種研究、行政と連携した認知症サポーター制度などとの積極的な参加等を模索。

以上、事業の名称（例として「健康長寿サポーター制度」をあげる）、有資格の呼称の統一、メディア戦略（メディアキットを各種媒体へ送り記事を編集提案する）等々を通じて戦略的かつ計画的に事業を進めるために皆様のお力を拝借したい。その話し合いの場を「関東甲越ブロック無免許対策委員会」として設置する。ということが決議されました。

今後は各師会から2名の選出された委員らによって構成されたメーリングリスト（無免許対策委員会）で継続審議されます。

地域支援費について

【佐倉地域】

活動総費用 77,515 円 支援希望額 53,515 円

支援金額 50,000 円

敬老の日（9/20～9/22）に会員施術所で、助成券のみでマッサージが受けられるイベントを行なう。地域新聞の掲載代とイベントポスター作成代として支援を希望。

【匝瑳地域】

活動総費用 20,000 円 支援希望額 10,000 円

支援金額 10,000 円

東総ブロックのホームページを製作する。ホームページ作成代の一部を負担して欲しい。会員の協力で行うので少ない金額で出来ますが、半額負担を県にお願い。

【市川地域】

活動総費用 110,000 円 支援希望額 30,000 円

支援金額 30,000 円

敬老の日に65歳以上の方に無料で鍼灸マッサージを行なうイベント。今年で26回目です。人件費、視覚障害者の先生の介助・補助スタッフとして要請。

【船橋地域】

活動総費用 80,000 円 支援希望額 60,000 円

支援金額 50,000 円

10月3日ウォーキングラリー参加者にフットマッサージを行う。12月5日会員相互の治療技術と意見の交換会。イベントの宣伝費・使用する備品の送料等の補助。

【習志野地域】

活動総費用 20,000 円 支援希望額 10,000 円

支援金額 10,000 円

9月17日65歳以上の方に無料で鍼灸マッサージを行なうイベント。会議費・当日介助者への費用。

ご存知ですか？「鍼灸医療推進研究会」

鍼灸医療推進研究会は、(社)日本鍼灸師会、(社)全日本鍼灸マッサージ師会、(社)全日本鍼灸学会、(社)東洋療法学校協会によって設立運営されています。その趣旨は、東洋医学の中核を成す鍼灸について、より多くの方々にご理解いただくためのコミュニケーション活動の推進です。

メディアの要望に応じて、健康・美容に関わる様々なテーマについて詳しい治療院・鍼灸師、医師を紹介しております。また、鍼灸について馴染みのないメディア関係者に体験治療などの案内もしております。これらはWebページ等を通じて対応しています。



「はり・きゅう」のポータルサイト *サイトマップ*

鍼灸 net 鍼灸医療推進研究会

鍼灸とは 鍼灸治療を受けたい方 鍼灸師をめざす方 メディアの方へ

鍼灸医療がより社会に貢献することをめざして

鍼灸医療推進研究会は、より質の高い鍼灸医療を人びとに提供すること、また、鍼灸に関わる人たちのモチベーションの向上を図ることで、社会に貢献することを目標としています。

最新情報・ニュース

2010.11.8: 「鍼灸イベント情報」を更新しました。

2010.11.8: 「最新ボックス」に宇宙鍼灸科学研究会のキックオフセミナーの情報などを追加しました。

2010.10.5: 介護予防と鍼灸治療などを特集した「鍼灸ニュースレター No.8」を発行しました。

社団法人 日本鍼灸師会
社団法人 全日本鍼灸マッサージ師会
社団法人 全日本鍼灸学会
社団法人 東洋療法学校協会

運営者情報 個人情報保護方針 お問い合わせ リンクについて 鍼灸関連記事

Copyright © 2009 Acupuncture & Massage Medical Promotion Society. All Rights Reserved.

鍼灸 News Letter

先ごろ千葉の先生が上記タイトルの取材で取り上げられましたので、それをピックアップして掲載・ご紹介をさせていただきます。なお、この先生は講師としてお呼びすることも可能です。地域支部で、そのようなご要望がありましたら、ご相談ください。

“日本の鍼”がサッカーワールドカップの審判団を支えた！ FIFA レフェリー支援プロジェクトメンバーの日本人鍼灸師

今年6月11日から7月11日、南アフリカで行われたサッカーワールドカップで繰り広げられた熱戦の様子はまだ記憶に新しいでしょう。この間、ベスト16まで勝ち残った日本代表チームのほかに、このワールドカップの舞台裏で活躍した日本人がいるのをご存知でしょうか。予選から含め、全64試合を87名で最後まで担当する審判団。その審判団をサポートする専属の医療チームのメンバーに、鍼灸師や理学療法士として3名の日本人が参加しました。そのうちの一人、普段は東京メディカル・スポーツ専門学校の副校長であり、実は2002年のワールドカップ日韓大会から3回目のサポートチームメンバーでもある妻木充法（みつのり）さんにお話を伺いました。

選手以上の運動量が求められるサッカーのレフェリー

今回のワールドカップでは、44カ国から87名のレフェリーが選抜されました。サッカーのレフェリーについてあまり知られていませんが、ここに面白いデータがあるので紹介します。

試合中、主審はほぼ4秒ごとに動きの変化があり、1試合でなんと1,268回も方向転換をしているそうです。また外見からは見えませんが、審判同士のコミュニケーション用のヘッドホンセットやカウント用の時計など、装備が多く、その状態で選手とほぼ同様に、1試合9～13km程度走行するのです。

また審判には交代がなく、選手や観客からのプレッシャーの中で、いかに身体面、精神面ともタフさが求められるかが想像できるでしょう。さらにレフェリーの平均年齢は、選手に比べて約10歳高い39歳。膝や腰の不調を訴えることが多いのも当然で、普段からの障害予防が非常に重要です。



〔日本代表の決勝トーナメントを決めたデンマーク戦の様相〕

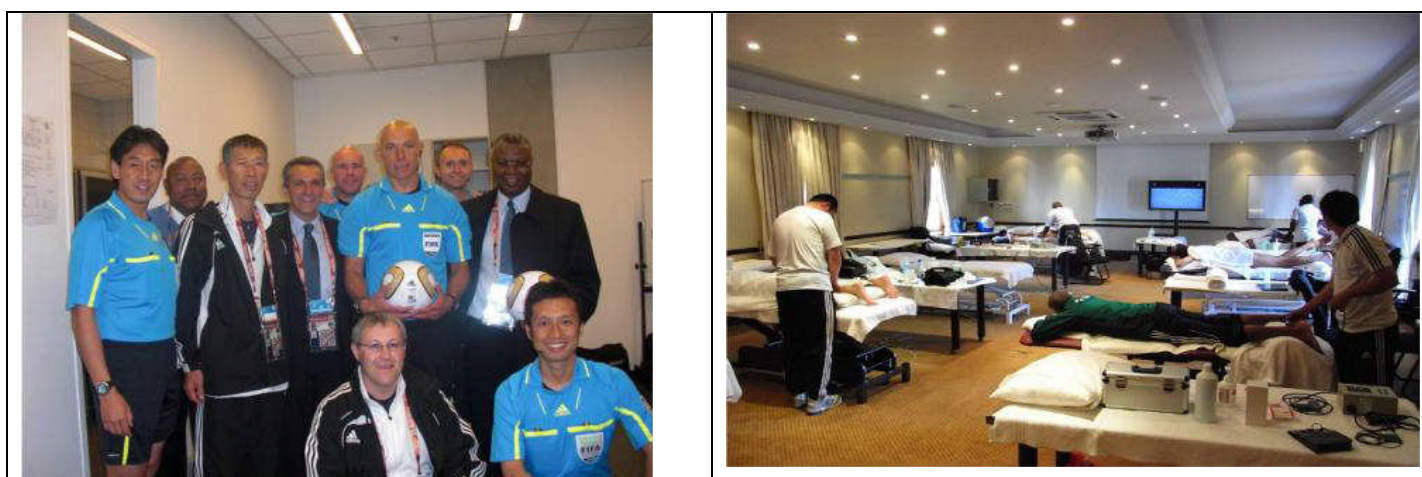
■FIFAの取り組み

特に国際試合において、試合の結果を左右することもあるレフェリーは、非常に重要なポジションです。国際サッカー連盟（FIFA）では、レフェリーのサポートを4つのカテゴリーで強化しており、その一つがメディカルチームです。

今回は、ドクターと連携するメディカルパートとして、スポーツ理学療法士1名

(スイス)、鍼灸師2名(日本)、マッサージ師1名(スイス)、理学療法士4名(日本1、南アフリカ3)の計8名がサポートしました。余談ですが、通常 FIFA の国際大会では、試合が行われる開催地の理学療法士を招集します。

私は、日本で行われた 2002 年のワールドカップ日韓大会、2005 年のクラブワールドチャンピオンシップ(現・クラブワールドカップ)の際に審判団のメディカルサポートチームに入りました。私の施術に効果を感じたレフェリーたちの声が届き、後日 FIFA から連絡が入り、以来、国際大会がある度に、審判団の帯同で世界各地に出向くようになりました。各国のドクターやメディカルサポーターと共に仕事をする機会は、非常に貴重な体験となっています。



(上)スペイン VS オランダの決勝戦を担当した審判団と。(左から3番目が私)

(下)ベッドが8台並んだトリートメントルームは常に満員。

世界を見たからこそわかる 日本鍼灸の今後の課題

私が常々思っている今後の課題としては大きく二つあります。鍼灸師の育成、チームトレーナーの体制についてと、日本独自の鍼灸治療の啓発活動についてです。

一つ目。鍼師、灸師の資格保持者は増えているのですが、マインドの低い人が多い気がします。鍼灸も人とのかかわりですから、最終的には技術や経験よりも、相手の気持ちを思うこと、自分自身は黒子に徹し、目立たぬようにサポートすることが非常に大切です。どちらかというところ“治療”に専念しがちですが、トレーナー業務としては、選手が自立するために“指導”していけるような気質も必要で、この両者のバランスがとれるような人間が求められています。

また、ドクターと連携していくには、東洋医学からの見地で西洋医学についても学び、同じ言語で対等に話せるようにならなければなりません。現在日本のチームトレーナーは、鍼灸・マッサージ師が非常に多い割合で入っていますが、世界の状況をみると、ドイツやフランスなど主にヨーロッパで見られるように、トレーナーとしてもっと理学療法士が入り、その上でアスレチックトレーナーと共に鍼灸師がチームの一員としてサポートする体制が作れるとよいのではないかと考えています。

二つ目。近年、世界各国の選手やレフェリーのほとんどは、acupuncture(「鍼」を表す英単語)という言葉を知っていますが、同時に“痛い”“怖い”といういわゆる中国の鍼治療への先入観を持っていることがほとんど。そのイメージを持ったま

私の治療を受けると、鍼の痛みはなく、ほんの30分のコミュニケーションと簡単な治療でも効果が出るため、“Incredible! (信じられない!)”とやみつきになってしまうようでした。というのも、中国は国家戦略の一つとして、世界各国で伝統中国医学(Traditional Chinese Medicine=TCM)のセミナーを開き、啓発活動を行っているのです。「鍼治療」という言葉は、中国鍼治療のことを示していることは既に世界の常識。中国の太くて痛い鍼や、鍼が穴位に達したときのだるい・しびれる・重い・脹る・冷たい・熱いなどの感覚を得る「得気(とくき)」が鍼治療だ、というようなイメージが先行してしまう前に、細い鍼や鍼管を使った日本独自の繊細な治療をもっと伝えていかなければならないという使命を感じています。スポーツ分野に限らず、国を挙げて日本独自の鍼灸を広めていきたいですね。

日本体育協会公認アスレティックトレーナーマスター
鍼灸師、あん摩マッサージ指圧師

妻木充法さん

1979年からサッカー日本代表トレーナー。古川電工(現・ジェフ千葉)に長く在籍し、横浜F・マリノスへ移籍。2002年日韓W.C、2006年ドイツW.C.でレフェリーのメディカルサポートに携わり、2007年より国際サッカー連盟(FIFA)のレフェリー支援プロジェクト(RAP)のメンバー。現在は東京メディカル・スポーツ専門学校 副学
校長 <http://www.tokyo-medical.ac.jp/>



学校の入り口にはワールドカップ時のレポートやグッズが展示されている

取材記事 (医道の日本誌より)



ゆめ半島スポーツ鍼灸セラピー千葉
今年も国体で鍼灸アマト師が選手支援活動!

鍼灸セラピー活動に参加して「自分の治療院を休みにして参加しているが、自分が所属している団体以外の先生方とは日頃あまり接する機会がないので、違った技量が見れ、とても勉強になり、刺激された」と述べられています。

ゆめ半島千葉国体で選手支援活動の一環として「スポーツ鍼灸セラピー千葉」の活動が医道の日本誌に取り上げられました。当会の常務理事で委員長の元吉先生が「自分の治療院を休みにして参加しているが、自分が所属している団体以外の先生方とは日頃あまり接する機会がないので、違った技量が見れ、とても勉強になり、刺激された」と述べられています。

鍼灸医療安全対策マニュアル特価販売のお知らせ

	<p>鍼灸安全性委員会・尾崎昭弘・坂本歩 編</p> <p>鍼灸医療を安全かつ安心な医療として発展することを目指した鍼灸安全対策のマニュアル！</p> <p>定価 1,890 円（本体 1,800 円＋税 5%）</p> <p>I. はじめに：鍼灸医療の安全 II. ヒューマンエラー III. インシデントレポート IV. 鍼灸医療事故の予防対策（事故発生の防止） V. 鍼灸医療事故発生後の対処 VI. システムとしての鍼灸医療事故の防止 VII. 鍼灸医療事故の法的解決 VIII. 鍼灸師の保険 IX. 鍼灸医療事故の事例</p>
<p>上記の書籍が特別販売価格 1500 円（税込み） となります。 注文は県師会事務所へお願いいたします。</p>	
	<p>尾崎昭弘・坂本歩・鍼灸安全性委員会 編</p> <p>定価 2,520 円（本体 2,400 円＋税 5%）</p> <p>第 1 部 鍼灸医療での感染防止対策 I 序：医療における感染予防の基本 II 手洗い・手指消毒 III 施術野の消毒 IV 刺鍼・抜鍼時の清潔操作 V 鍼や器具の洗浄，滅菌と保管 VI 快適な鍼灸医療環境の構築・保持と省エネルギー VII 廃棄物の処理</p> <p>第 2 部 鍼灸医療事故，有害事象の防止対策 I 序：医療事故の防止対策 II 鍼灸治療の禁忌と注意すべき病態 III 重要臓器の傷害事故の防止 IV 鍼灸医療事故，有害事象対策 V 鍼灸カルテの意義と管理 VI 鍼灸医療機器の安全管理 VII 施術者の定期検診と感染予防</p>
<p>この本も臨床に役立つ基本的なことが網羅されており、お勧めです。 読めば新たな発見や気づきが必ずあり盛業の秘訣が分かるはずです。</p>	
<p>編集後記</p> <p>数々の無免許対策が行われてきましたが、今後は少し視点を変えて消費者の立場にたった展開を考えてみたらどうかと思っています。広報として何ができるのか？戦略・戦術を吟味する必要があるでしょうね。ですが、難題です。</p> <p style="text-align: right;">酒井</p>	